

下水処理場運転管理状況表 (令和7年7月分)

下水道施設課

項 目			南 部 下水処理場	三 重 下水処理場	東 部 下水処理場	西 部 下水処理場	合 計
流 入 下 水 量			797,242	201,883	313,113	2,316,090	3,628,328
流 入 下水の 水 質 状 況 (平均)	p H		7.1	7.2	7.4	7.1	
	水 温	℃	26.7	25.0	27.1	27.8	
	S S	mg/L	212	200	372	192	
	B O D	mg/L	178	216	304	196	
放流水 の 水 質 状 況 (平均)	pH	実測値平均	6.9	7.0	7.5	6.8	
		排 水 基 準	5.8～8.6	5.8～8.6	5.8～8.6	5.8～8.6	
	水 温	実測値平均	27.6	26.5	28.1	29.1	
		排 水 基 準	2	2	<1	<1	
	S S	実測値平均	2	2	<1	<1	
		排 水 基 準	40	40	40	40	
	B O D	実測値平均	1.8	4.3	2.6	1.7	
		排 水 基 準	平15	平15	平14	平15	
主 要 薬 品 購 入 量	大腸菌 数	実測値平均	0	0	0	2	
		排 水 基 準	平800	平800	平800	平800	
主 要 薬 品 購 入 量	次 亜 塩 素 酸 ソ ー ダ	kg	10,220	3,480	6,320	66,320	86,340
	苛 性 ソ ー ダ	kg	3,790	6,310	0		10,100
	消 石 灰	kg	0		29,900		29,900
	塩 化 第 2 鉄 液	kg	0		27,850		27,850
脱 水 ケ ー キ 量 (沈 砂 込)			551	158	273	1,447	2,429

詳細データは、下水道施設課により公開します。又、1年間のデータは毎年度水質管理年報に記載しています。
平:日間平均値

用語の説明

pH 水素イオン濃度

液体が、酸性かアルカリ性かを示す数値です。中性は、pHが7です。

BOD 生物化学的酸素要求量

水中の汚染物質(有機物)は微生物によって無機物とガスに分解されますが、この際に微生物が消費する酸素量をmg/lで表したものです。この数値が大きいほど水はよごれています。

SS 浮遊物質

水中に浮遊する微小固形物のことで、“濁り”の原因です。1リットル中に含まれる重量をmg/lで表したものです。

大腸菌

大腸菌数とは、ふん便汚染の程度などを示す指標のひとつです。

CFUとは、Colony Forming Unit(コロニー形成単位)といい、細菌を培地で培養してできたコロニー(集団)数のことです。

排水基準について

下水道法第8条 政令6条により基準値が決められています。

また、BOD、SSの排水基準については、県条例および地元協定で、より厳しい基準があります。

南部下水処理場については、県条例の排水基準があります。(長崎県条例第64号)

東部、西部下水処理場については、地元との協定による排水基準があります。

これらの基準値を表に記載しております。

下水道法第21条(政令12条)により、カドミウム等の検査をする精密試験については、年2回以上検査することになっています。